

# 研修会のご案内

日本野鳥の会会津支部

身近な自然の美しさや面白さをもっと知ろうと生物に詳しい研究者の視点から「会津の自然」を紹介してもらおう企画であります。裏磐梯・猪苗代湖や尾瀬等の会津地域は多様性のある自然環境を形成し、希少種をはじめ多くの生物が生息し、国立公園にも指定されて人々に親しまれています。しかしこれら生物の生息環境の変化が心配されるようになりました。このシリーズの研修会は、生き物の美しい姿や興味深い生態などと共に、生息環境への理解を寄せる機会のひとつとなるものと思われます。今回は県内の植物を中心とする内容の講演が中心です。会津地域で観察できる貴重な植物や花等が登場します。講師の蓮沼氏は会津生物同好会で植生調査などに携わり、県のレッドリスト作成に尽力され、観察会でも講師を務めるなど長年活躍されています。会津の植物の面白さなどのお話をさせていただきます。もう一つの講演は当支部で実施している猪苗代湖北岸の鳥類の調査報告であります。今後の自然環境の保全や自然との共生を図る諸施策の広範囲な活動に参考にしていただければ幸いです。（この研修会は「きらめく水のふるさと磐梯」[湖未来基金の助成](#)を受けています。）会員のみならず、自然環境に関心のある多数の方々の参加をお待ちしています。

第10回 研修会「会津・猪苗代湖の自然」 入場料 無料 一般公開

\*日時 2024(R06)年1月27日(土) 10時から12時

\*場所 会津若松市 稽古堂 研修室 No.5,6

(連絡先：日本野鳥の会会津支部 Tel0242-28-9713 林)

講演 1. 「猪苗代湖北岸の鳥類トピックス 2023」 10:15～10:40

講師 児山章二氏 林克之氏 (日本野鳥の会会津支部)

講演 2. 「植物からみた会津の自然について」 10:45～11:45

講師 蓮沼 憲二氏 (会津生物同好会 副会長)



クジャクシダ



コハクチョウ 猪苗代湖